

かがわ型住宅の手引き本

『木と家のこと』 が出版されました！

ただいま無料進呈中

NPO法人木と家の会が推奨する住まいづくりの手引き本が『木と家のこと』と題して2月13日に出版されました。私たちが進める地域の風土に適した住まいづくり＝「かがわ型住宅」をより多くの人たちに知っていただくためにスタッフ一同が協力し作成いたしました。

手引き本の中では、地域（香川）の暮らしや、木の住まいづくりに関する考え方、木の家づくりに取り組む職人たちの紹介、山や木材流通の現状や問題点の報告、長く暮らすため住まいづくりの手法など・・・様々な視点から「かがわ」で本来あるべき形と考えられる住まいづくりを紹介しています。ぜひ、ご覧いただきご活用いただければ幸いです。

なお、この手引き本をご希望される方には無料でお配りしております。下記の進呈要領をご覧いただき、ぜひご一読ください。皆さまの住まいづくりの一助になれるよう願っています。



かがわ型住宅の手引き『木と家のこと』進呈要領

- ・ 配布場所 地域型展示住宅（高松市林町6-25 香川大学工学部北西角）
- ・ 配布日 土、日、祭日の「建築相談」開催日（詳しくは裏面のスケジュールをご覧ください。）
午前10時～午後5時
- ・ その他 郵送による進呈はいたしておりませんのであらかじめご了承ください



木と家の会とは？

NPO法人木と家の会は、家づくりを中心に四国の山で育てられた木材の健全な消費をとおして、森林環境の保全と良好な住環境づくりに取り組んでいる団体です。林業家、材木店経営者、建築設計者、施工者、木工家、一般市民などさまざまな分野の人たちが集まっています。

木と家の会は国土交通省より平成20年度、21年度地域木造住宅市場活性化推進事業の補助を受けています。

地元香川のヒノキを普通に流通させ使っていきたいとの思いから、去年12月に林業関係者をはじめ、製材所、木材店、設計者、工務店、そしてオブザーバーとして香川県みどり整備課の人々が集まり「県産材普及意見交換会」を開いたのが始まり。今年に入って二回目の会議では会の名称を「県産材普及グループ」として活動することになりました。まずは、木と家の会で予定していた2月13日の『かがわ型住宅の手引き』出版記念イベント「かがわヒノキの家を建てよう!」に参加し、県産ヒノキ柱材の展示や広く県民にも知ってもらうための県産材普及グループによる「認証マーク」をつくりました。イベント当日には「かがわヒノキ」を多くの方々に知ってもらうためのチラシ「かがわヒノキとは何か!」もつくり、イベント来場者など多くの人々に配布しました。

「かがわヒノキ」の認証マークは、香川県内で伐採されたヒノキを。県内で製材し、自然乾燥させた良材を保証するものです。これからも「かがわヒノキ」の需要を喚起しつつ、安定した供給体制を整え、香川林業の活性化を促し、地産地消による循環型社会をめざした家づくりにより、地場産材の良さを知ってもらいたいと思います。



『木と家の会』のブログをぜひご覧ください。
地域型展示住宅の建築過程や、地域の住まいづくりに関するあれこれが見られます。



地域型展示住宅

検索

『住まいづくり相談』担当者一覧 3月20日~4月30日

3月	20日 (土)	池田 裕美	MI.アーキテクト	4月	3日 (土)	赤山 芳隆	RYO建築設計
	21日 (日)	池田 裕美	MI.アーキテクト		4日 (日)	笠井 幸治	かがり設計一級建築士事務所
	22日 (祭)	笠井 幸治	かがり設計一級建築士事務所		10日 (土)	川口 洋子	川口洋子建築設計
	27日 (土)	笠井 幸治	かがり設計一級建築士事務所		11日 (日)	小松 秀行	小松秀行建築工房
	28日 (日)	松田 保文	MO環境設計		17日 (土)	西尾 直樹	高陽建設
木と家の会では地域の住まいづくりに関する相談や疑問などに、地域の住まいづくりに実績のある専門家が、「無料」にて解りやすくお答えします。お気軽にご来場下さい。 ■営業時間:午前10時~午後5時 ■場所:地域型展示住宅(高松市林町、香大工学部北側)				18日 (日)	増田 孝夫	森風舎	
				24日 (土)	松田 保文	MO環境設計	
				25日 (日)	赤山 芳隆	RYO建築設計	
				29日 (祭)	笠井 幸治	かがり設計一級建築士事務所	

地域型展示住宅は随時見学可能です。事前に事務局までご連絡の上、ぜひお越しください。
(地域型展示住宅の所在地は高松市林町6-25、レインボー通り南詰めを東へ約400m、香大工学部北西角にあります。)